



平成29年11月6日

各 位

会 社 名 アイフル株式会社
 代 表 名 代表取締役社長 福田 吉孝
 (コード番号: 8515 東証第1部)
 問 合 せ 先 財 務 部 長 三 石 潤
 T E L 03-4503-6050

業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成29年5月10日に公表いたしました平成30年3月期第2四半期の連結業績予想について、下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

1. 平成30年3月期第2四半期累計期間 連結業績予想の修正 (平成29年4月1日～平成29年9月30日)

	営 業 収 益	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する四半 期 純 利 益	1 株 当 たり 四 半 期 純 利 益
前回発表予想 (A) (平成29年5月10日発表)	百万円 48,300	百万円 2,600	百万円 2,200	百万円 2,000	円 銭 4.13
今回修正予想 (B)	49,200	2,100	2,300	3,400	7.03
増 減 額 (B - A)	900	▲500	100	1,400	—
増 減 率 (%)	1.9	▲19.2	4.5	70.0	—
(ご参考) 前期第2四半期実績 (平成29年3月期第2四半期)	45,221	2,711	2,905	2,900	6.00

2. 修正の理由

当社グループは、第1四半期連結会計期間よりタイ王国で消費者金融業を営むAIRA & AIFUL Public Company Limitedを連結の範囲に含めております。AIRA & AIFUL Public Company Limitedにおいては、店舗数の拡大やテレビを中心とした広告宣伝を積極的に行っており順調に残高は拡大しているものの、事業拡大に向けた先行投資も積極的に行っております。

この結果、前回予想と比較して、営業収益は492億円(前回予想比9億円増)、営業費用は471億円(同14億円増)、営業利益は21億円(同5億円減)、経常利益は23億円(同1億円増)となる見通しです。

また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、第1四半期連結会計期間に特別利益として新株予約権戻入益7億円を計上したことを主な要因として34億円(同14億円増)となる見通しです。

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づく見通しであり、最終の業績は今後の精査結果等、様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

3. 通期業績予想数値の修正

通期の業績予想数値につきましては、現在算定中であり第2四半期決算発表日(平成29年11月13日(月)予定)に公表させていただきます。

以 上